

# ピロリ菌除菌後の胃がんリスク 低下

ピロリ菌・除菌後の胃がんのリスクは、除菌後10年目以降から顕著に低下することが香港の研究グループにより明らかとなり、Gastroenterology 誌に掲載されました。



一般の人口と比べた胃がんの罹患率は 60 歳以上で 0.82 倍、40-59 歳で 0.32 倍でありました。

